

赤い靴通信 429号

1月11日は山下公園で生まれた「赤い靴はいてた女の子」の43回目誕生日です。除幕式のその日は朝起きたら、雨風が酷く嵐のようでした。「だめだ」「今日はだめだ」とショックを受けました。しかし11時頃から小雨になり、風も止まったのです。あれよと思っているうちに雲が切れ青空が出たのです。この日のためとしか思えない、天の演出のようでした。近くでは寺内タケシとブルージーンズがセッティングしているのです。頼んでもいないのに、寺内さんは「横浜の素晴らしい1ページじゃないか、聞けばマイクも焼き芋屋さんのラップでやるんだってね。今時、これは来なけりゃと思つたのさ。公園課に断らなかつたけど何も言われなかつたな」と歌手も連れてきたのです。このサプライズは除幕式を見に来た人の拍手を受けていました。除幕はほんとうにドラマチックでした。在港船舶の汽笛が一声に鳴り、消防艇が七色の放水をし、港内遊覧船のあかいくつ号が大勢の乗客を乗せて手を振っていました。横浜少年少女合唱団や音羽ゆりかご会のごども達がい、ボーイスカウト、ガールスカウトが交通整理をし、除幕式にはホテルが募集した可愛いコスチュームの女の子や子供の代表が像の周りに揃いテールを引き、大きな拍手の中で待望の「赤い靴はいてた女の子像」がその姿を見せられましたことなど、その当時の話をしながら、女の子像に「おめでとう」を言おうと平野さんと事務局の住さんと公園に行くと言は人ばかりでした。「どちらから」と聞くと「九州の佐賀」というのです。次の日から始まる「ねんりんピック」の選手一同だったのです。住さんが「今日はこの子の誕生日で、この像はこの方の発案で運動をしてできたのです」というと「一緒に写真を撮らせて」と俄然賑やかになり、私もマスクの中で最高の笑顔をしました。「競技は何」と聞くと「卓球」というので、ああこの間の「笑点」で座布団運びの山田君が「神奈川でおこなわれる卓球に自分も選手で出るよ」と言っていたというのと「知ってるよ」と皆にいわれました。「頑張ってるよ」といつて別れました。何回くらいか記憶が無いのですが「ねんりんピック」が滋賀県で行われた時、私共のザ・シワクチャーズ横浜がオープニングに招かれました。滋賀にもシニア合唱団があると思うのですが、わざわざ横浜から十数人を迎え、新幹線での往復、ホテルの宿泊までご面倒をみる「あご足付き」の好条件だったのです。生涯現役の高木東六先生の名声のお陰で、名譽な楽しいお役を頂いたのです。

さて、行政行事はコロナ禍で3年ほどは休んでいましたが、13日の日曜日、中区の「ハローよこはま」が4年ぶりに開催されました。かつては森林公園で行われていましたが、広いこの場所は全部を見るには広すぎて疲れました。後にスタジアムがある横浜公園から日本大通りにかけた会場へと場所が移り、今回は規模が縮小されて象の鼻パークでした。コンパクトな広さの中で楽しめました。久しぶりの催事で天気にも恵まれて良かったです。私たちのジュニアコーラスはユニフォーム姿でステージに移動するだけで「可愛い、可愛い」と人気でした。本番では暫くぶりにマスクを外した元気な笑顔と、美しい歌声を聴いてやっぱりいいなあと感じました。

20日には横浜人形の家の赤い靴劇場で音楽劇回まっかなホントが演じる「青い目の人形」と「赤い靴の絵本」の音楽劇の公演がありました。私は平面の紙面が立体化し、人が動き出し、音楽ありの推移が好きなのです。あ



11/24(木)「青い目・赤い靴」いそご発掘隊の会場風景



11/20(日) 横浜人形の家 音楽劇舞台風景



11/13(日)開催「ハローよこはま 2022」象の鼻パーク 山中竹春・横浜市長さんを囲んで



11/13(日)開催「ハローよこはま 2022」象の鼻パーク 赤い靴ジュニアコーラス舞台風景

今後のスケジュール

- ★12/2(金)
「中区音楽遊々」
場所：関内小ホール
時間：16:00~18:15
※詳細は右上の案内をご参照下さい
※赤い靴関係者割引あり・要連絡
- ★12/20(火)
クリスマスキャロル
場所：横浜ベイホテル東急 B2
時間：18:30~18:50
出演：赤い靴ジュニアコーラス 赤隊
※みなとみらい LC 会員限定
- ★12/24(土) 25(日)
クリスマスキャロル(各回・15分)
場所：ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル 1Fロビー
時間：各日①15:00~ ②16:30~
出演：赤い靴ジュニアコーラス 赤隊
観覧無料
- ★12/31(土) 大晦日
よこはまメルヘン
「童謡を歌い継ごう」
場所：山下公園内
「赤い靴はいてた女の子像」を囲んで
時間：12/31 23:45~1/1 0:15
参加費：無料 自由参加

※写真提供 右から2番目/犬飼 裕一 氏
 右から3番目/土屋 喜照 氏
 右から4番目/多根 雄一 氏

らためて台本からドラマが出来ることの良いですが、皆が本で知っている物語を観ることは安心感と共に新しい発見があり楽しめるように思います。大勢の方に物語を広めて頂き感謝しています。

24日、杉田劇場のリハーサル室で第58回いそご文化発掘隊が「赤い靴と青い目の人形の2つをつなぐ横浜物語」を開催され、私は女の子像建設の体験者としてゲストと呼ばれました。この会の回数と集まった40数名の参加者を見ても、地元の話を知りたいという熱心な方が多いのだと思われました。私どもの資料をお貸出ししたのですが、当日は、私共が驚くような深掘りされた音楽・映像・文献が見事に集められていて、担当者より紹介されました。当時の様子を懐かしく拝見しましたし、私の話にも皆さんの反応が良かったようにほっといたしました。催し全体へのアンケートには「今までの発掘隊が一番良かった」とあったそうです。また、口笛世界第3位という方が、その素晴らしい私の出番の前に披露されました。トルコ行進曲などは神業でした。私は自分の出番の初めに、かつて多少の人に聞かせたことを思い出し、真似て口笛を吹いてみましたが、そんなに急に出来る訳がありませんが、それがご愛嬌になったようで、「あの軽妙なジョイントが良かった」と慰められました。また、今回入れきれなかった続きを来年5月頃やるそうです。

28日、杉田劇場のバースデートークショーに出演しました。チフシには私の写真が大きくセンター載っていて驚き戸惑ったのです。NPO法人の日本国際童謡館の館長の大庭照子先生の「年令は宝もの」がテーマで、私はそれについてトークをすればよいと当日劇場入りしてから言われ納得し安心しました。第2部はポニージャックの皆さんをお迎えした会で、その前の1部のプログラムで大庭館長とのトークが私の出番です。館長は11月3日生まれでこの月に公演しようと企画したのです。私は当日朝早く目覚めたので日本のバースデーソングを作った歌おうととんでもないことを考えました。♪タンタン誕生日 おめでと♪タンタン誕生日おめでと♪ 今日先生誕生日、いついつまでもお元気で！タンタン誕生日おめでと♪タンタン♪と2度と歌えない曲を歌い、「自分の寿命は106歳」を話したところ、「よかった！勇気と希望になる良いお話でした！」と大喜ばれた様子でした。こちらの会でも来年のステージをお願いされ、来年もますます忙しくなりそうです。

2022年11月30日

団長 松永 春